

第八中学校だより



# みむろの風

校訓 八中三道「優しく」「強く」「正しく」

令和6年度  
八代市立第八中学校  
令和7年1月24日  
第10号 文責 里永典隆

## 令和7年（2025年）、今年もよろしくお願いします

新しい年令和7年（2025年）が始まりました。本年もよろしくお願ひいたします。年末年始はいかがだったでしょうか。3学期始業式では、新年にあたり今年1年間の目標を立て、その目標達成に向け、成長してほしいということ、また、3学期は年間のまとめの学期であり、新しい学年の0学期であることから、3学期が充実したものとなり、次のステップである4月からの進学・進級に向けて、スムーズに進むことができるよう取り組んで欲しいということについて話をしました。3年生はいよいよ受験本番。進路目標達成に向け頑張してほしいと思います。



## まだまだ、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症に注意を！

インフルエンザや新型コロナウイルス感染状況は一時期よりも減少していますが、まだ安心はできません。昨年末は2年生が修学旅行でインフルエンザの感染拡大が起こり、学年閉鎖を実施するなど対応が大変な状況となりました。改めて感染症の感染力の強さを、身をもって感じました。やはり、大切なことは感染予防対策です。引き続き感染予防をしっかりと意識した生活を送ってほしいと思います。予防のためには、換気、手洗い、うがい、マスクの着用、栄養のある食物をしっかりと取ること、睡眠と休養をしっかりととり、体力をつけることなど基本的なことをしっかりと継続していくしかありません。3年生は受験シーズン真っ直中。私立高校専願・特待入試は終わりましたが、これからさらに、公立高校前期特色選抜、私立一般入試、公立高校後期一般選抜と続いています。健康に留意した生活を送ってほしいと思います。

## 年の初めに思いを込めて！「席書会」



1月10日、席書会を実施しました。席書会は、新しい年を迎え、新たな気持ちで作品制作に取り組むこと、日本の文化的行事である席書を味わうことを目的に例年実施しています。1年生は「不言実行」、2年生は「新たな目標」、3年生は「旅立ちの春」とそれぞれの学年に関連のある題について、書写を行いました。朝からとても寒い日でしたが、午後からは少し寒さも和らぎ、生徒の皆さんは集中して書写に取り組みました。前半に練習を、後半に清書を行いました。できた作品は素晴らしいものばかりでした。今年一年、素晴らしい年になるに違いありません。



## スマホ・携帯電話の「ながら運転」罰則化へ

道路交通法が改正され、自転車運転時のスマホ・携帯電話について、厳罰化されることになりました。改正された内容は次の通りです。

▽携帯電話を使用しながら自転車に乗って、事故を起こすなど危険を生じさせた場合、1年以下の懲役または30万円以下の罰金

▽画面を注視するなどした場合についても、6か月以下の懲役または10万円以下の罰金

自転車といえども人の命を奪う事故につながる危険性があります。事故を起こさないように注意するとともに、ヘルメットの着用など身を守ることに、気をつけてほしいと思います。



## 卒業式の期日について

本年度の3年生卒業式の期日は、3月7日（金）に決定しました。前日6日が3年生修了式、翌週12日（水）が公立高校合格発表となっています。詳しくは、後日、関係の皆様にご案内いたします。

# 楽しい学校生活を送るために！！

## 『心のアンケート』結果集計より

昨年12月に実施した『心のアンケート』の主な結果について、お知らせします。

### 1 「学校生活は楽しいですか」

学校生活が「楽しい」「まあまあ楽しい」と回答した生徒は、回答した全校生徒68人中60人(88.2%)という状況でした。しかし、2人(2.9%)の生徒が「学校生活が楽しくない」と回答しています。理由は学習面や人間関係など様々ですが、すべての生徒が楽しく学校生活を送ることができるように取り組んでいきたいと考えています。

### 2 「学校の授業はよくわかりますか」

授業について「よくわかる」「まあまあわかる」と回答した生徒は、68人中60人で、88.2%という状況でした。学校では、「誰一人取り残さない学びの保障」「教職員一人一人の授業力の向上」「ICT機器の効果的な活用」を進めています。さらにわかる授業づくりに向けての授業改善への取組やタブレットを効果的に活用した授業づくりを進めています。本校の学力の状況として、12月に実施した熊本県学力・学習状況調査結果については次回の学校だよりでお知らせします。

### 3 「いじめられたことはありますか」

本年度になって、「いじめられたことがある」と回答した生徒は13人で、昨年より3人増加しました。内容は「冷やかしのからかい」「仲間はずれにされた」というものが中心でした。7人は「現在は続いている、解決した」と回答していますが、6人はまだ続いていると回答しています。現在、解決に向けての対応しているところです。学校は集団生活を送る場ですので、人間関係のトラブルや意見の食い違いが生じることは必ずあります。その中で、みんなで協力して解決していく力を身に付けていくことが大切です。このことが社会に出て、社会人として生活していく時に大きな力となっていきます。困ったり悩んだりした時は一人で抱え込まず誰かに相談すること、困ったり悩んだりしている人を見たときにはしっかりと寄り添うことなど、思いやりのある八中生に育てていきたいと思ひます。

### 4 「自由に使える情報通信機器をもっていますか」

回答した68人中、62人、91.1%の人がスマートフォン又は携帯電話を所有しています。それにパソコン、ゲーム機などの情報通信機器を加えると64人、94.1%の人がSNS等を行うことができる環境にあるといえます。種類としては多い順に①「スマートフォン」56人(82.3%)、②「ゲーム機」50人(73.5%)、③「タブレット」20人(29.4%)でした。所有している生徒のうち、「使用についての家庭での決まりがある」と回答した生徒は32人、50.0%で、決まりがなく自由に使っている家庭が半数あります。また、個人情報やネット上に載せたことがあると回答した生徒が6人、悪口を載せたと回答した生徒も3人いました。1日の使用時間で最も多かったのが「2時間半～3時間使用する」、「2時間～2時間半使用する」の各15人、22.1%で、「3時間以上使用する」と回答した生徒も12人いました。基本的な生活習慣の確立や家庭学習の時間確保に大きく影響するのが情報通信機器の活用時間です。SNS等に関する大きなトラブルも発生しています。ご家庭でも生活リズムの確立と正しい情報通信機器の利用について親子で話し合う機会をつくっていただきたいと思います。

### 5 「自分は誰かの役に立っていると思いますか」

自己有用感についての質問ですが、「役に立っている」「少しはある役に立っている」と回答した生徒は、68人中46人で、67.6%という状況でした。八中生は生徒会活動や朝のボランティア活動、地域の活動など積極的に活動しており、とても頑張っていると思ひます。これからさらに生徒会活動を中心に、特色ある体験活動を進めたり、ボランティア活動を実施したりするなどして自己有用感を感じることができる活動を積極的に実施していきます。

学校では今回の『心のアンケート』以外にも各学期に教育相談期間を設定し、事前アンケートを実施して一人一人と相談する時間を設けています。また、スクールカウンセラーが配置され、定期的に来校していますのでご相談することも可能です。カウンセラーへの面談希望がありましたら、各担任または養護教諭にご連絡ください。また、各ご家庭でお子様と話をすることで気になることなどがございましたら、学校へ連絡していただければ幸いです。家庭と学校がしっかりと連携して、子供たちの健やかな成長に繋げていければと考えています。